

示現会写生研修会・報告

5月10日（土） 11日（日）
群馬県妙義山

さわやかな新緑に囲まれた妙義山は、大分県の耶馬溪、香川県の寒霞溪とともに、日本三大奇景、日本三大奇勝の1つでもあります。約300万年前の噴火活動で始まり、長い年月を経て、陰しく、尖った荒々しい山容の奇観を見せてくれています。

今年度の写生会は日本各地から60名の参加をいただき、妙義山正面に位置する「妙義グリーンホテル」を会場にして開催されました。好天に恵まれ、少し風が強かったのですが、参加した皆さんは、着くとすぐにキャンバスを広げて制作に取りかかりました。

6時から始まった懇親会では、樋口理事長からの御挨拶で今年も示現会展が大盛況の中で終了したことの報告があり、大きな拍手がわきました。続いて成田先生よる乾杯の音頭で懇親会がにぎやかに始まりました。軽妙な司会で会は進み、今回は県別に参加者の紹介が行われ、時間が十分取れなかったのですが、全員が自己紹介をして懇親を深めました。井上先生の中締めで一度懇親会を終了し、続けて2次会に入ります。ほとんどの人が参加し、新潟や、長野などから差し入れの銘酒などを楽しみながら、話が弾みました。

作品の研究会は前日から準備を整え、7時から始まりました。講師として参加いただきました、3名の先生方から現場で描くことの大切さや、構図の取り方、色の使い方などを教えていただきました。2、3日前から現場に入り取り組んだ力作や、水彩なども含め一人一人の作品に懇切丁寧な指導がありました。

研究会の後、朝食、そして全員で記念写真を撮り解散いたしました。
来年も皆さん方の参加をお待ち申し上げます。

妙義山

示現会写生会

2014・5・10/11





ホテルの正面に広がる妙義山



思い、思いの場所でキャンバスに向かう、参加者の皆さん



今回の写生会の講師として、樋口先生、成田先生、井上先生に参加いただきました。



一人一人の作品を丁寧に見ていただきました。



樋口理事長のごあいさつで、懇親会が始まりました。皆さん美味しい料理、お酒を楽しみました。

ホテル玄関前で、講師の先生を囲み、参加者全員で集合写真を撮りました。



写生研修会参加者

役員：理事長 樋口 洋先生 常務理事 成田禎介先生・井上武先生
理事 錦織重治 佐藤祐治（写生会担当）

支部長：山形県支部長 武田敏雄先生 長野県支部長 保坂良郎先生
福岡県支部長 瀧井利子先生

委員：渡辺良一（研修責任者） 金正明 中井悦子 土田恒夫（以上研修係）
北島裕子・遠山 厚史

会員：35名 準会員：6名 会友：9名 一般：10名 合計：60名